

美と知のかけ橋 大学所蔵の日本美術

会 期 2005年9月17日(土)～11月6日(日)

大学や学校およびその関係施設には、美学や美術史学を専門とする研究者や学生が数多く在籍し、その研究や教育に資するため、学術資料として美術作品を積極的に収集保存していることが少なくありません。そして、所蔵する美術作品を博物館などの施設を運営して公開する大学も多くありますが、施設に足を運ばないかぎり、こうした活動はあまり知られる機会はないのかも知れません。本展覧会では、研究施設や博物館施設を運営し、積極的に公開と普及に取り組んでいる茨城大学、実践女子大学、女子美術大学、多摩美術大学、武蔵野美術大学、早稲田大学の六校が所蔵する美術作品を展示し、そのコレクションの一端をご紹介します。展示する作品は、いずれも各校の歴史やそれぞれの研究領域を反映し、その校ならではの個性的なコレクションばかりです。通常、目にする事の少ない大学等の貴重な所蔵作品を、この機会に多くの方にご覧いただきたいと思っております。

会 場 高崎市タワー美術館 (370-0841 高崎市栄町 3-23 電話 027-330-3773)

時 間 午前10時～午後6時 (入館は午後5時30分まで)

金曜日のみ午前10時～午後8時 (入館は午後7時30分まで)

休 館 日 毎週月曜日 (祝日の場合は開館、翌日休館)、11/4

会期中の休館日：9/20・26、10/3・11・17・24・31、11/4

観 覧 料 一般：500円(400円)、大高生：300円(250円)、中小生：200円(150円)

- ()内は20名以上の団体割引料金
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、および付き添いの方1名、65歳以上の方、未就学児は無料となります
- 市内に居住する小中学生については、毎週土曜日は無料となります
- 10月28日(金)の「県民の日」は無料開放となります

主 催 高崎市タワー美術館

後 援 朝日新聞前橋総局、産経新聞前橋支局、上毛新聞社、東京新聞前橋支局、日本経済新聞社前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞東京本社前橋支局、NHK前橋放送局、群馬テレビ、エフエム群馬、ラジオ高崎

関連事業

- 作品解説会 9/17、10/1、10/15、10/29 14:00～